

◆ 事業継承の手順について ◆

事業継承を円滑に進めるためのステップは、次のように①「事業継承計画の立案」と②「具体的対策の実行」の2つのステップに分かれます。

ステップ①

事業継承計画の立案

事業継承対策の重要性、計画取組の必要性の理解

現状の把握

- ①会社の現状(ヒト、モノ、カネ)
- ②経営者自身の資産等の現状
- ③後継者候補のリストアップ

継承の方法・後継者の確定

事業継承計画の作成

中長期の経営計画に、事業継承の時期、具体的な対策を盛り込んだもの

ステップ②

具体的対策の実行

親族内継承

1. 関係者の理解
 - ①事業継承計画の公表
 - ②経営体制の整備
2. 継承者教育
 - ①社内での教育
 - ②社内教育・セミナー
3. 株式・財産の分配
 - ①株式保有状況の把握
 - ②財産分配方針の決定
 - ③生前贈与の検討
 - ④遺言の活用
 - ⑤会社法の活用
 - ⑥その他手法の検討

従業員等への継承 外部から雇い入れ

1. 関係者の理解
 - ①事業継承計画の公表
 - ②現経営者の親族の理解
 - ③経営体制の整備
2. 継承者教育
 - ①社内での教育
 - ②社内教育・セミナー
3. 株式・財産の分配
 - ①後継者への経営権集中
 - ②種類株式の活用
 - ③MBOの検討
4. 個人保証・担保の処理

M&A

1. M&Aに対する理解
2. 仲介機関への相談
3. 会社売却価格の算定と会社の磨き上げ
4. M&Aの実行
5. ポストM&A